

第58期 中間報告書

平成29年4月1日 至 平成29年9月30日



58th
2nd. QUARTERLY REPORT



日立精工株式会社

証券コード 7927

ムトーは、最適製造・最適調達を ワールドワイドに展開します。

当社は、射出成形用金型の設計・製作、及び精密プラスチック部品製造の分野において長年高い技術を築き上げてきました。急速に発達する3D設計やNC加工を取り入れ、コア技術に更なる磨きをかけ、確かな品質の製品をお客様へお届けします。金型製作の高い技術力とグローバル供給網を“強み”に、アジアから世界へ、成長市場・新規市場へと事業領域の拡大を推し進め、高収益体質を目指します。

超精密製品製造に 対応する体制

24時間体制の自動化ラインでニーズに柔軟に応え、品質向上とコスト削減を実現しています。また、形状や規格等、お客様から求められる厳しい検査基準に対し、高い計測技術で応えています。



金型から造る技術力

成形品の量産に加え、お客様のご要望に応じて、上流工程の企画・設計段階から参画し、研究開発・試作金型の製作から金型単体の外販に至るまで事業の領域を拡大させ、収益の幅を広げていきます。



プラスチック 射出成形の 一貫生産

顧客に近いアジア地域 での圧倒的な生産力

現在、製品の4割をアジア地域で生産しています。日本と海外の各生産拠点で金型設計・加工データを共用できるネットワークを構築。低コストでシームレスに金型設計からプラスチック成形品を量産できる生産体制はお客様から高く評価されています。



環境配慮も 追求した塗装・組立

顧客の求める環境基準への適合はもちろんのこと、「取り組もう環境保全・大地の恵みを次世代へ」を環境スローガンに、社員教育の徹底や各工程における環境汚染物質、廃プラスチックの削減を実行しています。





株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第58期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日）が終了いたしましたので、ここに事業の概況と中間決算についてご報告申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長

田中 肇

第58期上期を振り返って

事業環境と業績レビュー

第58期上期は、前期に引き続き自動車関連部品、ミラーレスカメラや一眼カメラなどのカメラ部品、電子ペンを中心に好調に推移いたしました。

前期においては、熊本の震災によるカメラ部品の生産調整や電子ペン供給先によるリコール・生産停止などが減収要因となりましたが、当期におきましては、同様な天災、生産停止などの影響もなく、また、各生産拠点において受注を順調に確保したことにより、連結決算において、前年同期を大幅に上回る利益を計上することができました。

一方、ムトー（タイランド）CO.,LTD.におきましては、役員による経営管理及び日本人技術者による生産管理を徹底し、ムトーベトナムCO.,LTD.との協力体制の下、得意先への価格交渉や不具合・不良品の低減などに努めてまいりました。また、好調なタイ国内向けのカメラ部品及び自動車部品の量産の売上により、当期は収支が安定してきております。

当社グループにおきましては、生産合理化に伴う配置転換や人員削減等の固定費削減、QCサークル活動やQAネットワークなど品質向上によるロスの低減に取り組み、一層の低コスト構造の構築に努めてまいりました。その結果、第58期上期における業績は、売上原価率が81.5%と前年同期と比べ5.6ポイント改善し、売上高131億2千3百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は9億5千1百万円（前年同期は営業利益8千万円）、経常利益は9億4千2百万円（前年同期は経常損失2千3百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億8千7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6千3百万円）となりました。

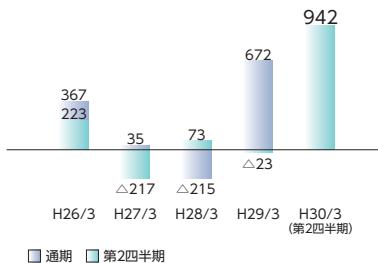
◆売上高

単位:百万円



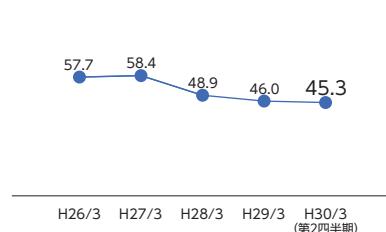
◆経常利益

単位:百万円



◆自己資本比率

単位:%



今後の展望と通期の業績見通し

自動車業界においては、米国、欧州及び中国の新車販売が減速基調にある一方で、経済成長に伴いタイやインドネシアをはじめとしたアジア諸国及び新興国において市場は拡大を続けております。また、PHEVやEVなどの次世代自動車の普及や好調なSUVをはじめとした新型車導入などにより引き続き自動車産業が好調なことから、10月以降の下期において、当社グループの主力製品であります自動車関連部品の売上は順調に推移するものと思われまます。一方、電子ペンにつきましては、主力となっている機種の生産が徐々に縮小することから下期以降においては売上が減少していくものと思われまます。

また、外部要因では、為替相場、株式市場ともに比較的安定して推移したことにより、上期において損益に大きな影響はありませんでしたが、米国の政策運営や北朝鮮等の地政学的リスクなど今後の世界情勢、為替及び株式動向が当社グループの業績予想に影響を与える可能性がございます。

従って、今後も安定した利益を確保できるものと思われまますが、下期における大幅な増益は難しいものと考えております。

当社グループにおきましては、引き続き付加価値の高い製品の受注、金型販売の強化に努めるとともに、着実

な成長を支える新規市場・新規顧客の開拓を押し進めてまいります。

以上の要因を踏まえ、通期の連結業績は、売上高256億円、営業利益13億円、経常利益12億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円を予想しております。

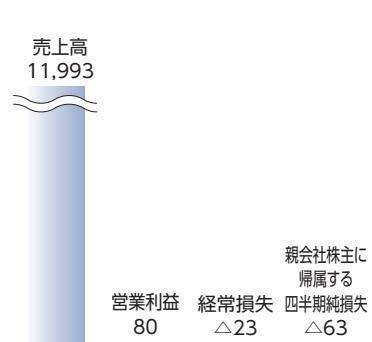
株主の皆様へメッセージ

当期におきましては、第56期(平成28年3月期)に多額の減損損失を計上し、前期より全社一丸となって経営の立て直しを図ってまいりました。当期上期までは、好調な業績で推移しておりますが、通期及び来期以降に向けて、安定した収益により内部留保を充実させ、一層の経営基盤・財務体質の強化に努めてまいります。また、今後新たな問題が発生しないように、経営資源を集中させ、グループ全体の管理体制を構築してまいります。

配当金につきましては、個別業績及び利益剰余金の状況等を勘案し、配当可能原資が十分でないことから、中間配当は引き続き無配とさせていただきます。通期の配当につきましては、通期の業績及び借入金の返済等の財務状況を考慮の上、慎重に検討させていただきたいと考えております。今後とも、早期の復配に向けて、引き続き努めてまいりますので、株主の皆様には、長期的な視野に立って、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

収益の状況(連結)

(単位:百万円)



H29/3 第2四半期

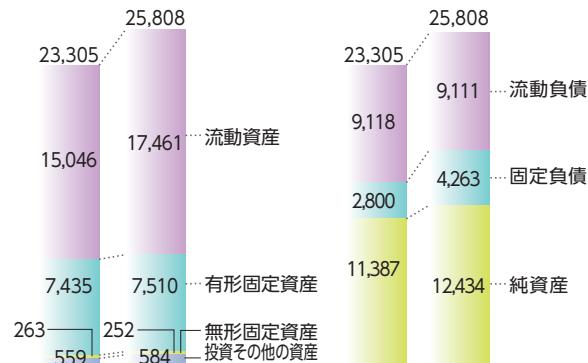
(単位:百万円)



H30/3 第2四半期

資産の状況(連結)

(単位:百万円)



H29/3 期末

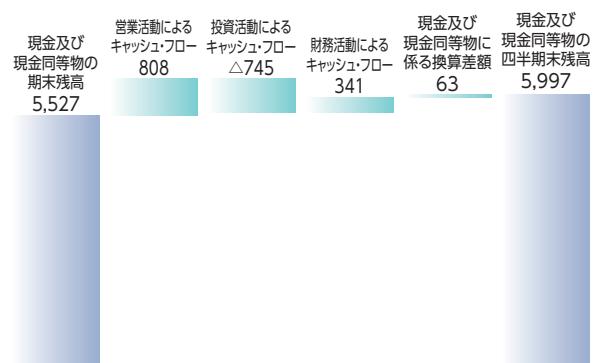
H30/3 第2四半期末

H29/3 期末

H30/3 第2四半期末

キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位:百万円)



H29/3 期末

H30/3 第2四半期末

グローバル展開のバトンをつなげ！ 海を渡った若者たち

昨今、財務諸表に現れない価値(非財務情報)として中長期的な視点で企業価値を測る評価項目である、*ESG情報が注目を集めております。そこで、今回は、当社の強みである“グローバルな供給体制”の維持・発展を目的とした中長期的な人材戦略である「実習生制度」をベトナムからやってきた将来の幹部候補生4名へのインタビューを交えてクローズアップします。 *ESG(Environment「環境」、Social「社会」、Governance「企業統治」)



LU KHAC THIEN TRIEU
ル カック チイエン チュウ(34歳)

目標 ・ムトー精工の技術を習得
・日本語の上達

所属 Muto Vietnam Co.,Ltd.(金型部)



LY NGHIA TAI
リー ギア タイ(26歳)

目標 ・ムトー精工の技術・知識の習得
・日本語・日本の文化を理解

所属 Muto Vietnam Co.,Ltd.(金型部)



DUONG THANH NHAT
ユン タン ナット(28歳)

目標 ・日本とベトナムをつなぐ架け橋に
・日本語の上達

所属 Muto Vietnam Co.,Ltd.(金型部)



VO VUONG VU
ボー ブゥン ブー(33歳)

目標 ・金型技術の習得
・日本語の上達

所属 Muto Vietnam Co.,Ltd.(金型部)

Q 皆さんは日本での生活も慣れてきたそうですが、まず日本に来て一番驚いたことを教えてください。

チュウ 僕はチュウです。この中では一番年長の34歳です。来年2月に子供が生まれます。それもあり、子育て環境に興味があるんですが、日本に来てびっくりしたのが小学校の低学年の児童が一人で通学し、横断歩道を一人で渡ってるんですよ。みんなが交通ルールを守ってるから平気なんです。

Q 日本に来て、印象的なことは、何かありますか？

ボー 僕はこの中で一番日本滞在期間が短くてまだ1年半なのですが、道にごみが落ちてないことやペットボトルのキャップやシールを外して分別ごみとして出すことですかね。だから、町がとてもきれいです。

Q 逆に『良くないな』って思う点はどこでしょう？

ナット ベトナムだと近隣とのお付き合いがとても盛んですが、日本はコミュニケーションが少ないこと。会社や他で知り合った日本人はとても親切なんですが、ちょっととつきにくいですね(笑)。

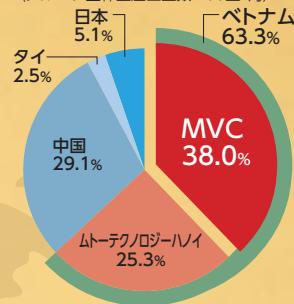
Q 次に皆さんが勤めるムトー精工の良い点を聞かせて下さい。

タイ やはりものづくりの高い技術力でしょう！ 特に我々が所属している金型部。ここの技術力はすごいですね！ その金型・成形の技術力を持って帰りたと思っています。また、会社のサポートを受けて外国人が受けられるプラスチック成形技能士基礎2級にも無事に合格しました！ 次は小川さんのような特級金型製作技能士のような国家資

ムトー精工最大の生産拠点 Muto Vietnam Co.,Ltd.(MVC)



拠点別金型生産割合 (グループ全体生産金型数:100型/月)



教育担当



Muto Vietnam Co.,Ltd.(MVC)には2,296名(内日本人6名)が働く当社最大の海外拠点であり、今回の実習生4名はとて狭き門の大学等(2012年UNESCO統計大学進学率24.6%)で機械工学や電子工学を専攻した、とても優秀な技術者達です。彼らは、MVCの中で高い技術水準を要求される金型部門の幹部候補生として将来を期待されています。

金型部 金型課 課長 小川尚寿
特級金型製作技能士、2級射出成形技能士

「実習生制度」

技術の習得だけを目的とした短期の研修生制度と区別し、3年間という長期滞在において、技能検定等の資格取得やものづくりのノウハウの習得によりリーダー層の育成を図ります。更に、日本語、文化・習慣の教育により日本の本社各部署との連携・意思疎通が図れる“架け橋”としての役割を担っています。

格にも挑戦したいです！

Q ちょっと意地悪な質問ですが、ムトー精工の『ここ直した方が良いのでは?』という点がありますか？

ナット 外国語を学んでその文化になじむのはとても難しいことですが、コミュニケーションには重要なことなんです。僕たちも日本語で努力しています。日本人もベトナム語を勉強して片言でも良いからベトナム語でいるんな話ができたらもっとお互いのことがわかるんじゃないでしょうか。

Q 皆さんは間もなく実習を終えて帰国されますが、帰ったら何がしたいですか？

タイ 来日した際の目標は日本語のレベルと技術を上げることでした。今は帰ったらMVCと日本との“架け橋”になって部長や工場長になりたいと思っています。それと、待つ

ている家族と一緒に旅行へ行きたいです。そして、各務原市の桜まつりや航空祭、同僚に連れて行ってもらった富士山や神戸、京都の土産話をたくさん聞かせてあげたいですね。

インタビューを振り返って

今回の報告書からこの特集をスタートし、第1弾として「実習生制度」を取り上げました。彼らが提起しているように、事業のグローバル化に併せて、ダイバーシティ(多様な人材)を活かしていく社内風土を現場レベルから醸成していくことが今後の課題であると改めて認識いたしました。性別や国籍を問わず、社員がいきいきと活躍できる職場環境の実現に向けて模索してまいります。

➡ 会社概要

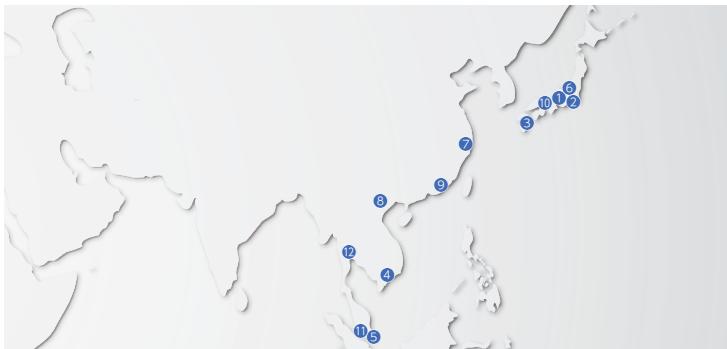
商号	ムトー精工株式会社	
本社所在地	岐阜県各務原市鷺沼川崎町1丁目60番地の1	
ホームページ	http://www.muto.co.jp/	
創業	昭和31年6月	
資本金	2,188百万円	
従業員数	連結4,630名	個別225名

➡ 事業の内容

当社は、プラスチック成形用金型及びプラスチック精密部品の製造・販売、各種設計業務並びに技術支援等のサービス業務、プリント配線基板の設計・検査・販売及び音響機器、映像機器、光学機器、コンピュータ関連機器などの精密プレス部品製造・販売を行っております。高度な専門技術を中心に、金型設計から金型製造そしてプラスチック成形、二次加工として塗装 (UV)・印刷・レーザーカット、そして最終工程の組立までの一貫生産を行っております。

また、海外戦略として、本社工場をマザー工場と位置付け、中国・東南アジア方面へ生産拠点のグローバル化を推進し、最適製造・最適調達システムをワールドワイドに展開しております。

➡ グローバルネットワーク



- ① 本社
- ② 岐阜工場
- ③ テクニカルセンター
- ④ 東京営業所
- ⑤ 大分営業所
- ⑥ ムトーベトナムCO.,LTD.
- ⑦ ムトーシンガポールPTE LTD
- ⑧ 大英エレクトロニクス株式会社
- ⑨ 豊武光電 (蘇州) 有限公司
- ⑩ ムトーテクノロジーハノイCO.,LTD.
- ⑪ 武藤香港有限公司
- ⑫ タチバナ精機株式会社
- ⑬ ハントンスプリングインダストリーズSDN.BHD.
- ⑭ ムトー (タイランド) CO.,LTD.

➡ 株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,739,548株 (自己株式552,734株を含む。)
株主数	2,189名

➡ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	483	6.73
田中肇	483	6.72
ムトー精工従業員持株会	334	4.66
株式会社大垣共立銀行	328	4.58
日本証券金融株式会社	304	4.24
株式会社十六銀行	270	3.77
ビービーエイチ フォー フィデリティロー プライズド ストック フアンド	250	3.48
名古屋中小企業投資育成株式会社	247	3.44
株式会社三菱東京UFJ銀行	220	3.06
国立大学法人岐阜大学	200	2.78

(注) 1.当社は、自己株式552千株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記の大株主から除いております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。